



会長挨拶

市立札幌病院 野崎正行

皆様いかがお過ごしですか。総会以降、平成29年度の活動がスタートしています。4月には2017LOVE49を札幌地下街ポールスクエアで開催いたしました。これから当会主催の事業が本格的に始まります。本年度も多くの皆様の参加、協力をお願い致します。幾つか報告（下記）させて頂き、挨拶とさせて頂きます。

①全国の細胞検査士会役員選挙も終わり、会長には伊藤仁さん、副会長には小松京子さんと三宅真司が就任しました。北海道からは私（総務委員）と北大の丸川さん（あり方委員）、札幌徳洲会の藤岡さん（情報委員）、旭川医大の佐渡さん（編集委員）の4名が就任し、それぞれの任務を務めさせて頂くことになりました。今後とも宜しくお願い致します。

②今年は細胞検査士会50周年、節目の年となります。福岡の秋期学会時に細胞検査士会50周年記念式典、祝賀会が開催されます。多くの皆様の参加をお待ちしております。

③来春、札幌で開催される春期学会の準備が始まりました。齋藤学会長、山城プログラム委員長を中心に準備を進めております。20年ぶりの北海道開催で、参加者も多く、大規模な学会になると思います。詳細が決まりましたら随時、報告いたします。

④北海道臨床細胞学会の会則の変更と役員改選が終了し、代表理事に北大の松野先生が就任されました。長年、理事長（現代表理事）をお勤めになった山城先生に感謝とお礼を申し上げます。

⑤室蘭市立総合病院の今先生が学会長となり第38回北海道臨床細胞学会総会・学術集会在11月に札幌で開催されます。

⑥当会のHPがスマートフォンでもご覧いただけるようになりました。ご活用下さい。

今後も役員一同、スムーズな会の運営を心がけ活動して参りますので、皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。ご意見やご要望もどんどんお寄せ下さい。メーリングリストへの登録もお願い致します。

子宮の日（4月9日）LOVE49キャンペーン活動報告

細胞診に従事されている方々には、既知の20代から30代の若い女性に急増中の子宮頸がん。定期検診で予防できるがん。でも日本は先進国で最下位の検診率。

予防ワクチンの副作用のニュースの逆風にめげず、定期検診で「がんになる手前の細胞」を見つける事で若い女性が子宮のみならず命を失う事がないように、47都道府県の細胞検査士や医療従事者が展開する子宮の日（4月9日）LOVE49キャンペーン活動プロジェクトに参加活動いたしました。

今年も配布場所は、三越前の地下歩行空間。去年は4月なのに粉雪が降る中の活動でしたが、本年度は寒い日でしたが天気には恵まれ、午後12時から前夕日に約2000個の協賛企業からの啓発グッズと細胞検査士会啓発リーフレット、LOVE49ニュースレターの詰め込み作業（今年は去年の倍近く？）したセットを男性陣スタッフが地上から地下空間に腰を気遣いながら運び入れました。そして13時15分からオレンジジャンパーに身を包んだスタッフ一同、大きな声を出して啓発資料2000部を約1時間半をかけて、なんとか配布し終わりました。小さな活動かもしれませんが、今後も子宮頸がん検診の啓発とそれに関わる細胞検査士という存在を多くの方に知って頂けるように今後もLOVE49活動に多くの細胞検査士のご協力をお願いいたします。ところで、今年度も全国の細胞検査士会のLOVE49への取り組む、活動状況を細胞学会春期大会でパネル表示されておりました。学会に参加された方は拝見されたでしょうか？

学会にご参加出来なかった、参加したがパネルに気づかれなかった方は細胞検査士会のホームページ上に細胞検査士会で行っている啓発活動の紹介がなされておりますので、是非一度ご覧になってください。

<文責 総務 内田>



第58回春期大会 (大阪市) 学会見聞録



「第58回日本臨床細胞学会総会（春期）に参加して」

旭川医科大学病院 病理部 宮川京大

日本最北端の旭川の大地から離れ、ふと飛行機の窓から空を眺めると、青森から大阪へ向かった昨年の記憶が蘇りました。1次試験に落ちたら来年も来るのかな、と思っていた大阪へ、無事細胞検査士として来られたことに妙な安堵を感じました。

学会初日の朝は、7時半からランチオンセミナーの整理券が発行されることもあってか、8時前からバス停前には長蛇の列が出来ており、つい苦笑いしてしまいました。それでも大阪駅から会場周辺のホテルまで無料シャトルバスがあるのは便利でした。

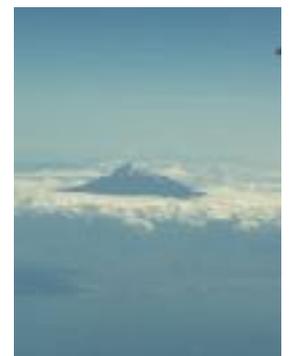
到着後、すぐに呼吸器の細胞診と画像診断をテーマとしたワークショップ(WS)に行きました。細胞診所見はもちろん、内科医、外科医の方々が画像所見から何を考えて細胞診を行うのかが学べて、非常に興味深い内容でした。

2日目に、初日のWSを踏まえて呼吸器領域のポスター発表を聴くと、つながる点や一層興味深く思える点が多々ありました。これらの希少症例の報告などは、様々な鑑別疾患を提示して円滑な診断を支援するために役立つと感じました。また、ROSEやEBUS-TBNAのセルブロック作製が診断に大きく寄与した旨の発表もあり、細胞診の意義が広がり続けているように見え、それも励みになったように思います。

1日半でルーズリーフ十数枚分のメモを取るほど充実した内容で、後に自分でも驚きました。一方で、宝塚歌劇団OGレビューや懇親会冒頭のオール巨人の漫才などの楽しい企画も印象深く、多くの方と再会できた喜びも強く記憶に残っています。来春は札幌で開催ですので、また参加できることがとても嬉しいです。いつの日か細胞学会で発表し、そのテーマについて様々な意見交換ができれば、一層充実すると感じましたので、それも目標にして頑張っていきたいと強く思いました。

「第58回日本臨床細胞学会総会（春期）に参加して」 市立釧路総合病院 医療技術部検査科 小関孝之

細胞学会での発表は何年振り、いや十何年振りだろうか。あまりにも久しぶりだったので、まずはスライドの体裁作りで悩み、本題はそちのけ状態。背景は何色？スタイルは？最近の流行は？などなど・・・。やっと体裁が決まったところで今度は発表内容をどうするか。ただそこは昔取った何とかで順調に事は進み、発表原稿も6分59秒で収まったではありませんか。職場の予演会でも6分58秒をマークし、これでいけると確信。さて、発表は何時かとホームページを見てみると、最終日の最終セッションの最後。えっ・・・なんですか。そんなのありですか、釧路から来ているのに。その日のうちに釧路へ帰られないではありませんか。出張なのでそれはそれで良いのですが、金曜日から大阪に来て最後の最後の最後の発表って、長い4日間になりそうです。発表当日は聴衆も少ないだろうし、質問も無いだろうなと思っていたら案の定。80名ほど入る会議室の遥か後方に15、6人がポツン、ポツンと座ってこちらを見えています。あら、知り合いが3人もいる。良く見えます。そのうちの1人はうちの婦人科の先生ではありませんか。同時進行の我が阪神タイガースの試合経過を気にしつつ滞りなく発表は進み、フロアーからはやはりこれといった質問も無く発表は無事終了。いい経験をしました。伊丹からの帰りは快適な空の旅を満喫。好天で揺れることもなく、眼下には綺麗な日本が、そして富士山。子供のように窓に貼りつき写真を一枚。そうこうしているうちに間もなく羽田。なるほど、予想通り木更津側からアプローチ。東京湾アクアラインと海ほたるを見ながら羽田に着陸。そして定刻より30分遅れて釧路到着。釧路の寒いこと、寒いこと、同じ日本とは思えません。長かったような、短かったような、そんな4日間でした。



平成26年度 北海道細胞検査士会 会計決算報告・会計監査報告

会計監査報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日迄の会計監査を実施した結果、会計帳簿、領収証、貯金通帳等に相違は認められず、適正に処理、記載されていることを報告します。

平成29年4月25日

北海道細胞検査士会 監査

加藤 修 (印)

前島 澄子 (印)

【収入の部】				
項目	予算	決算	執行率	備考
繰越金	682,096	682,096		
会費	300,000	330,000	110%	会員数314名(2016/04/01現在)
講習参加費	400,000	564,000	141%	第29回細胞診従事者講習会・他
助成金	170,000	300,000	176%	第29回細胞診従事者講習会助成金(国)150000 HP運営支援金(国)20000
利息	-0	201		0
その他	-0	-0		0
合計	1,552,096	1,876,297	121%	
【支出の部】				
項目	予算	決算	執行率	備考
通信費	60,000	37,031	62%	各種発送(会報せるさいく等)
ホームページ運営費	50,000	70,804	142%	クエスタント利用料等
印刷費	40,000	16,000	40%	会報せるさいく作成等
事務費	20,000	35,756	179%	事務用品
会議費	200,000	65,840	33%	役員会、学術会議 他
講習会費	700,000	659,769	94%	第29回細胞診従事者講習会・他
精度管理費	40,000	36,883	92%	アバラトラーベィ
学術活動準備金	100,000	100,000	100%	積立金として
啓発活動費	150,000	104,924	70%	子宮の日「街頭活動費、検査de715716」
慶弔金	20,000	13,500	68%	0
渉外活動費	60,000	16,000	27%	他団体合参加費、協力金等
50周年記念事業準備金	100,000	100,000	100%	平成32年
予備費	12,096	-0	0%	0
合計	1,552,096	1,256,507	81%	
H29年度への繰越金		619,790		
学術活動準備積立金残高		1,268,277		
50周年記念事業準備金		200,000		

平成29年度 北海道細胞検査士会事業計画・会計予算(2017年4月1日～)

事務局関係

1) 総会・役員会の開催

- ・第1回 役員会：2017年6月14日(水) 市立札幌病院2階 第6会議室
- ・第2回 役員会：2017年11月26日(日) 札幌医科大学臨床教育研究棟 予定
- ・第3回 役員会：総会2018年 予定

2) 第38回北海道臨床細胞学会総会及び学術集会

への協力

- ・2017年11月26日(日) 札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂

3) 細棒検査士会都道府県代表者会議への参加

- ・2017年5月26日(金) 大阪国際会議場(大阪市) 野崎会長出席
- ・2017年5月26日(金)～27(土) 細胞検査士会 役員会、総会 野崎会長出席
- ・2017年11月 福岡市予定

4) 細胞検査士会 がん検診委員会への出席

- ・2017年5月26日(金) 大阪国際会議場(大阪市) 欠席

5) その他

- ・北海道医師会新年交礼会への出席
- ・北海道医療・福祉関係職能団体等意見交換会への出席

総務関係

1) 公益活動

① 「LOVE49街頭活動」

- ・2017年4月9日(土) 札幌地下ポールスクエア(三越前広場) 13:00~14:30
子宮頸がん検診啓発資料2000部を配布(前年度500部)
- ・「検査deフェスティバル2017」参加(主催：札幌臨床検査技師会) 2017年9月3日

2) ホームページ、メーリングリストの管理

- ・ホームページはスマホにも対応予定

3) 講演会、研修会等に関する情報発信

- ・ホームページ上、及び“せるさいくる”から発信

4) 会報「せるさいくる」第27号、28号の原稿依頼、及び発行

- ・2017年8月、2018年1月を目処に発行予定

学術関係

1) 第25回プレパラートサーベイの実施

2) 第30回細胞診従事者講習会：平成30年3月4日(日)

3) 学術講習会「細胞診わかばセミナー」：平成30年2月3日(土)

4) 細胞検査士受験のための細胞診講習会の実施

5) 学会報告

第58回日本臨床細胞学会総会(春期大会)にて演題：北海道細胞検査士会プレパラートサーベイ報告(笹島委員)発表

6) 役員会の開催

【収入の部】

項目	H29年度予算	H28年度予算	備考
繰越金	619,790	682,096	
会費	300,000	300,000	会員数326名(2017/04/01現在)
講習参加費	400,000	400,000	第30回細胞診従事者講習会・他
助成金	250,000	170,000	第30回細胞診従事者講習会(通)150000 北海道臨床細胞学会学術集会(通)、Love49(本部)50000
利息	-0	-0	
その他	-0	-0	
合計	1,569,790	1,552,096	

【支出の部】

項目	H29年度予算	H28年度予算	備考
通信費	60,000	60,000	各種発送(会報せるさいくる等)
ホームページ運営費	50,000	50,000	クエスタント利用料等
印刷費	40,000	40,000	会報せるさいくる作成等
事務費	20,000	20,000	事務用品
会議費	200,000	200,000	役員会、学術会議 他
講習会費	700,000	700,000	第30回細胞診従事者講習会・他
精度管理費	40,000	40,000	プレパラートサーベイ
学術活動準備金	100,000	100,000	積立金として
啓発活動費	200,000	150,000	"子宮の日"街頭活動費、検査deフェスティバル
慶弔金	20,000	20,000	
渉外活動費	30,000	60,000	他団体会合参加費、協力金等
50周年記念事業準備金	100,000	100,000	平成32年
予備費	9,790	12,096	
合計	1,569,790	1,552,096	

学術活動準備積立金残高 1,268,277

50周年記念事業準備金 200,000

収支差額 0



わかばセミナー終了

札幌臨床検査センター(株) 病理検査課 小林亜紗美

1月28日に札幌医科大学にて行われました「北海道細胞検査士会学術講演会 初心者・初級者を対象とした細胞診わかばセミナー」に参加致しました。

講師に千葉県がんセンター 臨床病理部病理検査科の有田 茂実技師をお招きし「良悪性・組織型鑑別の基礎から応用まで」と題して鏡検時に判断に迷う機会の多い病変について着目するポイントや、免疫染色を応用した鑑別方法、過大あるいは過小評価を減少させるための取り組みなどを講演していただきました。

ご講演の中では特に体腔液細胞診におけるEMA染色による中皮細胞と腺癌細胞の鑑別と、パパニコロウ染色とバーチャルスライドでの同一標本の対比についてのお話が非常に興味深かったです。

中皮細胞と異型の弱い腺癌細胞は形態だけでは区別しづらく、判断に苦慮する場面がしばしばあります。EMA染色によって異型が弱いものや出現数の少ない腺癌細胞も見逃さず拾い上げることができれば、誤陰性のリスクを減少させることができ非常に有意義であることがよくわかりました。他にも濾胞性リンパ腫における2核様くびれ細胞に着目したリンパ球の核形不整のランク分け基準など、今後自施設でも実践してみたいと思うお話がたくさんとても勉強になりました。貴重なお話をありがとうございました。

2017年度細胞検査士受験のための細胞診講会のお知らせ

★★細胞診講習会①---細胞検査士一次試験を中心に---★★

日時：10月15日(日) AM10:00～(受付:9時30分～)

場所：札幌医科大学教育棟 北1講義室

担当：椎名 真一 技師(砂川市立病院)、蓑島 敦志 技師(KKR札幌医療センター)

青柳 瑛子 技師(札幌東徳洲会病院)

参加費：技師 2,000円、医師 3,000円

申込〆切：10月7日(金)

申し込み先：札幌臨床検査センター株式会社 徳永まで

メールにてお願いします (y-tokunaga@saturin.co.jp)

備考：大学周囲の飲食店の多くが閉まっております。各自、昼食のご用意をお願いします。

★★細胞診講習会② ---細胞検査士二次試験を中心に---★★

日時：11月12日(日) AM9:00～(受付:8時30分～)

場所：札幌医科大学 教育棟 組織実習室&北第1講義室

担当：浅沼 広子 技師(札幌医科大学病院)、北澤 竜馬 技師(JCHO札幌北辰病院)

中島 洋平 技師(手稲溪仁会病院)、小西 加奈子 技師(対がん協会札幌)

近藤 啓 技師(札幌医科大学病院)

参加費：技師 3,000円、医師 5,000円 (昼食・飲み物込み)

申込〆切：11月4日(金)

申し込み先：札幌臨床検査センター株式会社 徳永まで

メールにてお願いします (y-tokunaga@saturin.co.jp)

※細胞診講習会は北海道細胞検査士会ホームページの案内からも直接申込ができます。

<http://hokkaido-cytology.p2.weblife.me>

今後の予定

「全国」

- 第73回細胞検査士教育セミナー 平成29年8月19日(土) 20日(日) 横浜(パシフィコ横浜メインホール)
- 第74回細胞検査士教育セミナー 平成29年9月09日(土) 10日(日) 倉敷(倉敷芸文館)
- 第75回細胞検査士養成ワークショップ 平成30年2月10日(土) 11日(日) 京都(京都大学医学部)
- 第56回日本臨床細胞学会秋期大会(福岡) 平成29年11月18日(土)～19日(日)
*細胞検査士会50周年記念式典 秋期大会時に開催
- 第59回日本臨床細胞学会総会春期大会(札幌) 平成30年
- 第50回細胞検査士資格認定試験日
 - ・一次試験:平成28年10月28日(土) 会場は大阪のみ(CIVI研修センター新大阪東)
 - ・二次試験:平成28年12月9日(土)～10日(日) 会場は東京のみ(東京富士大学 二上講堂)

「北海道」

- 検査deフェスティバル:9月3日(日) 札幌医科大学 臨床研究棟2階 臨床第1講義室
- 細胞診講習会①(一次模擬試験):平成29年10月15日(日) 札幌医科大学 教育棟 北1 講義室
- 細胞診講習会②(二次模擬試験):平成29年11月12日(日) 札幌医科大学 組織実習室&北1 講義室
- 第37回北海道臨床細胞学会総会並びに学術集会
平成29年11月26日(日) 札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂
- 札幌臨床検査技師会「検査deフェスティバル」:平成29年10月2日(日) 札幌地下歩道空間
- 学術講習会「細胞診わかばセミナー」:平成29年2月3日(土) 札幌医科大学教育南棟 南第1 講義室
- 第30回細胞診従事者講習会:平成30年3月4日(日) 札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂
- 北海道細胞検査士会総会 :平成30年3月4日(日) 札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂

メーリングリストへの登録のお願い

会員への情報伝達手段の一つとしてメーリングリストを開設し、北海道臨床細胞学会や北海道細胞検査士会からの情報配信に利用しています。未登録の方々はお参加をお願い致します。

メーリングリストへ登録をして頂ける方は、

①メーリングリスト管理者(徳永 y1tokuna@d9.dion.ne.jp) までメールを送って下さい。

【件名】は「メーリングリスト参加」として下さい。

【本文】には、所属地区、施設名、お名前を記載し送って下さい。

②管理者が登録をしたら、“登録完了メール”が配信されます。



<編集後記>

去年の編集後記では8月に30度超えと記載していますが、今年の北海道は7月になり20年ぶりの11日間連続の真夏日。連日30℃越え、皆さん体調の方は如何でしょうか？

若い世代の方を中心に組織された北海道細胞検査士会の役員活動は2期目に入りました。今年も例年の活動を踏まえながらも、アイデアを絞りながら活動を続けていくことになると思います。今後も皆様のご支援のもと頑張っていきたいと思っておりますので、会の活動にご協力をお願いいたします。 <総務 内田>